



第46回ベルリン国際映画祭銀熊賞／第23回セント・フランダーズ国際映画祭グランプリ受賞

「まねしなや！」

「ユキちゃんの顔好看」

「セイちゃんの顔好看」

「自然とそうなったがやもん」

「マネしなや！」

二人はふた。絵の好きなふた。

絵 の 中 の ぼ の 村

(くもん出版刊)

Village
of
Dreams

東陽一監督作品



原田美枝子 松山慶吾 松山翔吾 小松方正 上田耕一 岩崎加根子 長塚京三

原作:田島征三●脚本:東陽一／中島丈博●音楽:カテリーナ古楽合奏団●撮影:清水良雄●美術:内藤昭●装飾:安田彰一●照明:武山弘道●録音:弦巻裕●助監督:井坂聡
プロデューサー:藤沢克則／萩原吉弘●製作:山上徹二郎／庄幸司郎／芸術文化振興基金助成映画／35mm／カラー／ビスタサイズ／1時間52分／シネマ作品



誰にもある心の風景を舞台に描く日本のファンタジー

この映画の原作は、絵本作家として活躍している田島征三の自伝的エッセイ、「絵の中のぼくの村」(くもん出版刊)である。征三のふたごの兄にあたる田島征彦もまた絵本作家。ふたりは全く異なる手法で絵本を描きながら、「ふきまんぶく」「とべバツタ」(征三作)、「じごくのそうべえ」(征彦作)など話題作を発表しつづけている。

そのふたごの田島兄弟が高知で過ごした少年時代のエピソードを原作から紡ぎ

だし、東陽一と中島丈博がエンターテインメントの脚本に仕上げた。原作にはなかった三人の不思議な老婆や、伝説の中の妖怪を登場させて、物語をいっそうファンタジックなものにしている。

原田美枝子がモダンな母親をさわやかに演じ、長塚京三が昔はたしかにいたはずの典型的な日本の父をたくみに演じる。主人公は、全国からオーディションで選ばれた高知の小学二年生、松山慶吾と翔吾のふたごの兄弟。このキャスティング

が演出のカギだったと語る東陽一監督は、ふたごの少年のもつおもしろさと小さな魔性を自在にひき出し、見ごたえのある作品に仕上げている。カテリーナ古楽合奏団の音楽が、映像により透明感を与えている。



ぼくらはいつも二人で川に釣りにいっていた

夏の終わり、京都に住むふたごの兄征彦のアトリエを、弟征三がたずねてくる。二人ではじめて合作する絵本の打ち合わせのためだ。

絵本は、兄弟が高知県の田舎の村で過ごした、夢のような少年時代の物語。二人の描いた故郷の絵から、映画は、昭和23年の高知県の田舎村にとぶ。

やさしい母と、めったに帰ってこない父、そして思春期の姉に囲まれた、絵が好きでいたずらも好きな厄介なふたご。勉強そっちのけで、ナマズをつかまえ、鳥と格闘し、ときにはよその畑をあらしたりもする。

セイゾウと気持ちを通わせながら、結局は傷つけられていく貧しい少女。ボロを着た神のように、ある日ふらりとやってくる少年センジ。水の中から突然聞こえてくる「相撲取ろう」という不気味な声。そしてそのすべてを、村の守護神のような三人の不思議な老婆が、大木の枝に座ってじっと眺めている…。



自然の中で、まっすぐ育っていて、この人たちは太陽のエネルギーがいっぱいつまっているんだろうなあ。
(国安香織 21歳)

双子の喧嘩のシーンはすごく好きで、あんなリアルな気持ちいい喧嘩は、映画では見たことないです。
(河内哲二郎 21歳)

静かなユーモアと深い叡智

ベルリナー・モルゲンポスト紙(ドイツ)

ランニングシャツとすり落ちそうなズボンに麦わら帽子を被り、そこら中を歩き回って新しい冒険をさがしている二人は、トム・ソーヤとハックルベリー・フィンといってもよいだろう。日本からのベルリン映画祭参加作品「絵の中のぼくの村」は多くの不滅の名作を思わせる。



こころが、この作品を喜んでいるという感じです。

江原真美 19歳

会の中、のぼくの村

東陽一監督作品

第20回山路ふみ子映画賞
第10回山路ふみ子女優賞
OCIC日本カトリック映画賞

モントリオール世界映画祭
サンパウロ国際映画祭、ロンドン映画祭
ハワイ国際映画祭、金馬獎映画祭
他正式招待

文部省選定
厚生省中央児童福祉審議会推薦
健全映画鑑賞会特選
日本PTA全国協議会推薦
優秀映画鑑賞会推薦
日本映画バンククラブ推薦

第23回ゲント・フランダース国際映画祭グランプリ受賞記念

冬休みアンコールロードショウ

12月21日(土)~1月14日(火)

※初日監督舞台挨拶あり
※上映期間中劇場ビル2F「游山楽」にて田島征彦・征三ふたり展開催

BOX東中野 03-5389-6780
JR東中野駅西口北側ホーム正面
ボレボレ坐ビル地下

上映時間 10:10/12:20/2:30/4:40/6:50
入替制 ※1/1と1/2は休館 難聴者用シートあり

特別鑑賞券絶賛発売中! 1400円
(当日/一般1800円、学生1500円、シニア・小学生・障害者1000円)